

とよた 中央公園 そだて隊



【中央公園そだて隊とは】

中央公園そだて隊は、豊田市中心部の第二期整備に際して未来の公園の姿を考える市民活動団体です。公園は自由な公共空間であり、多様な人々が利用します。そのため整備前から多様な人々が公園のあり方を考える必要があります。中央公園そだて隊は将来の中央公園をより魅力的なものにするため、そして、「やりたいこと」の実現に向けて話し合いを進めています。

【ミーティング】

中央公園の今後の整備と今後のワークショップ活動について

中央公園そだて隊は、中央公園の整備に伴い、市民が有意義に使う公園を目指して、メンバーで様々な活動をしてきました。昨年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルスの感染症の流行により思うように活動できていませんでしたが、緊急事態宣言が解除された後、令和3年10月24日に全体ミーティングを開催しました。

ミーティングでは現時点での中央公園の整備計画について整理し、今後の活動について意見交換をしました。

中央公園の今後の整備について

(1)整備方針

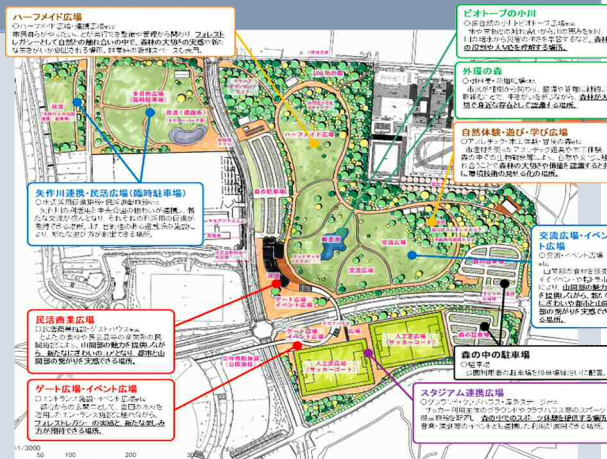
- 流域治水を見据えた段階的整備による事業効果の早期発現
中央公園の防災機能(大雨時に水を溜める機能)を活かしながら、整備できる部分を早めに、段階的に、整備していきます。
- スポーツツーリズムの戦略的展開と連携
豊田スタジアムなどのスポーツ資源を活かしてスポーツで人が集まる公園を目指します。
- 民間活力の積極導入
公園の公共的な機能は確保したうえで、さらなる魅力となる施設を民間の事業者につけてもらうことを想定し、様々な事業者に声をかけて調査をしています。

(2)整備スケジュール

- 先行整備区域
令和3～8年度(目標)
- 次期整備区域
先行整備区域開設後

整備計画への意見

- ・遠くからでも集客できる事業者がいい。
- ・グラウンドを整備した後、利用者に今後の使い方の意見を聞いてみてはどうか。
- ・子供たちが使うところはできるだけ無料や安い金額設定がいい。
- ・様々なスポーツに触れてスポーツの楽しさを見つけられる施設が欲しい。
- ・スケボー施設を充実させてほしい。
- ・スポーツだけでなく幅広い年代で使える休息・休憩の場がほしい。
- など、様々な意見が出ました。



	令和2年度	令和3年度	令和4年度～ (先行整備区域)	令和9年度～ (次期整備区域)
事業実施準備	都市計画決定 監理除外		流域治水プロジェクトの展開 スポーツツーリズムの戦略的展開	
民間活力導入検討 ※先行整備区域		サウンディング ▶ 公募 ▶ 民間施設設計 ▶ 施設整備 (民間事業者)		
導入確保策等検討		検討	実施	
設計 ※先行整備区域		詳細設計		
用地取得 ※先行整備区域	用地測量	用地取得		
工事 ※先行整備区域			基礎整備	



今後のワークショップ活動について

以下のような議論がなされました。

- ・整備が進むまでの間に試験的なイベントをするなら、千石公園や白浜公園がいいのでは。
- ・このグループでイベントをするというより、普段の活動や市民の目線から意見を出すことで、よりよい公園を作っていきたい。
- ・イメージしていることを試験的にやってみることで公園の整備や運用、使い方など得られることもあると思う。
- ・公園づくりへの関わり方は、人によって色々なかたちがあっているのではないかな。
- ・イベントがしやすい公園ということだけでなく、日常の場としての公園という視点も必要だと思う。
- ・限られた施設で工夫して魅力を出している「新とよパーク」の視察も参考になるのではないかな。



10月24日のミーティングの様子



公園緑地つくる課から

このワークショップは何年にもわたる取組になりますが、意見を出しながら少しずつでも活動を継続していくことが大事だと思います。このグループを通じて、どのようなかたちであれ中央公園に関わっていただき、よりよい公園の実現につなげていけたらと考えています。



現在の中央公園は豊田スタジアムを中心に多目的広場やイベント広場、スポーツ施設、レストラン、遊具や噴水などを備えた公園です。平成30年度より第二期整備の計画が進んでおり、整備計画策定と共に、市民による新しい公園の使い方を考えています。